

第7回住民部会・商業部会連携ワークショップを振り返って(全コメント掲載)

WSの感想

- 初参加の方から積極的な意見があり活発な意見交換ができた。
- 商業部会の方の意見は、事業を行われているだけあって現実的で参考になった。
- 初めて参加された方も活発な意見を出しておられたので日曜日のWSも有効ではないかと思った。
- 子どもたちのダンスが終わったあと、お父さん、お母さんが帰られてしまったのは残念だった。
- 「まちづくりプロジェクト」の中身が変化してきているので、器を変えなければという思いでついでゆくのが大変だった。
- 高齢者は食生活に期待していない。
- 私は絵の文化活動に貢献したいと思っていた。
- 自分たちがやる前提でのWSはよかった。
- 最初は個性的な意見が出てどうなることかと思ったが、だんだんまとまり、良い方向に決まって行き、皆さんの熱意も感じた。
- 自分達の企画が実現できたら素晴らしいと思う。
- いろいろお話が聞けてよかった。
- 「地下道キレイプロジェクト」は、普段から気になっていたのめり込んだ意見交換ができた。
- 実際にプロジェクトに参加して確実に成果をあげていきたい。
- 今までの結果が十分活かせなかったような気がするのが残念だが、発展したということになるのかな？
- 参加者が少なかったがますます良かった。
- 細かい話ばかりする人が多く時間が無駄になった。
- 若い人達から活発な意見が出て八千代台にも期待が持てる。
- 話し合いの時間がもう少し欲しい。
- 大変参考になる意見が聞けて良かった。
- 時間配分の再考が必要。今回も議論の時間が取れなかった、前回のアイデアがほとんど没になった、など残念だった。
- いよいよ具体的なイベントの検討に入り、大変楽しみ。
- 4地区合同となるでしょうから全体のイベントとなるのが楽しみ。
- 市川市の活動が羨ましい。
- OWSの手法がとても良い。
- 他の人の意見があり参考になった。
- 内容は良いが、落ち着けないかも。
- 非常に楽しかった。まずは実践！
- ワークショップの時間が少し短い。
- 本日の進め方は素晴らしいかった。
- 深刻さの捉え方が甘いのでは。
- 有意義でした。
- 企画として面白い。
- 地域を身近に感じた。
- まちを元気にする。
- 輪ができた。
- これから楽しみだ。
- 意義が不透明。
- 大変良かった。

今後このWSに期待していること

- 多くの方が北東地区に参加していたので、今後人数を維持していきたい。
- せっかく動き出しているのに形に残していきたい。
- 高齢者はグルメ、食イベントは期待していないと感じる。
- 目標日程やテーマを決める事で多くの参加型イベントが出来ると思う。
- 具体的な提案と、現状の把握ではなく何故そうなったかの追求。
- 具体的につめて実現して頂きたい。
- 外国人との交流について、今後話し合えたらいいと思う。
- 「インターナショナルな八千代台」を今後アピールできる可能性に繋がる。
- 市民初の取り組みの具体化と、やる気のある市民を引き出す基盤づくり。
- 新しいプロジェクトについて聞いてもらいたいことがあります。
- 人と人とのつながりで、八千代台を魅力あるまちにしていけたらと思う。
- 具体化していく楽しみがある。
- 何か実行し、そして継続させたい。
- イベントの他に八千代の少子化をいかに解決するか今後大事な事だと思う。
- 検討してきた事柄の実行。
- 八千代台ならではのモノがないのでそれを作らなくてはならない。
- 具体化、継続化、人々の交流。(同世代、異世代含めて)
- 地域の盛り上がり。
- 次回への宿題、課題、今日の結果をサイボウズに早めにアップロードして欲しい。
- 力強い提案と早い処理をお願いしたい。
- 火を消さないように努力したい。
- ポジティブな具体的なアイデアがもっともっと出てくると思う。
- テーマを絞り、深く話したい。
- このまま具体的に意見を集約してすすめて欲しい。
- 話し合い→実践のサイクルはとてよよいと思う。

WSで発言できなかったこと、補足説明したいこと

- イベントを永続的にしていくためのアクションをしっかりしていく必要があると思う。
- 上野の地下道(駅とアメ横をつなぐ)の衰退と活用を参考にした八千代台地下道を考える必要あり。
- 地下道で「誰でも落書きコーナー」をやるといいと思う。
- 駅前パーキングスペースが不足している為に買い物しにくいという提案を受けて、大きなスペースを作ることがベストかは検討が必要かと思うが、是非これをキーワードにした活動を入れてもらいたいと思った。
- 若い人を入れるつもりはないのか？20代、30代の家庭持ちにはキツイ時間帯である。
- やっちのお菓子コンテストをやりたい。
- 前回の色々な意見をまとめて入れることができなかったが、イベントを具体的に作る際、入れ込んでいきたい。
- 大会のようなイベントも面白いと思った。
- まちづくりで市改造の根本的な事も討議する必要があるのではないかと思う。
- 南地区のプラコンは相続のことなど問題が多いと思う。(経験者の一人として)
- アイデア・思いは十分伝わっていると思う。
- イベント後の後片付けも考える必要があると感じた。

次回以降の主な流れ

6月27日(月) 第1回住民部会 ワークショップ(済)	7月12日(火) 18時～ 第2回住民部会ワーク ショップ(済)【場所】八千代台東 南公共センター5階ホール	7月18日(月・祝) 15時～ 第3回住民部会ワーク ショップ(済)【場所】八千代台文 化センターホール	8月11日(木・祝) 15 時～ 相互まち訪問(済)	9月1日(木) 18時～ まちづくりビジョンの検討(済)
○プロジェクトの趣旨説明 年間プログラム、班決め など	○机上フィールドサーベ(地域 の魅力点・問題点等の発掘)	○まち歩き(地元の魅力点・問 題点等の発掘)	○一定期間を設けて住民 独自にまち歩きを実施	○これまでのまち歩きの成 果を整理してまちづくり コンセプトを作成
10月13日(木) 18時～ アクションプランの検討 【場所】八千代台文化セン ターホール	11月6日(日) 15時～ 八千代台まちづくりプロジ ェクト未来会議 【場所】八千代台小学校体育館	12月6日(火) 18時～ 最終成果のとりまとめ 【場所】八千代台東南公共セ ンター5階ホール	3月下旬 住民イベント開催 【場所】選挙中	商業部会や行政と連携 した5月イベントとして まちづくりに展開予定!
○時間軸を考慮したアクシ ョンプラン(短期・中期・長期)、2 月イベント企画の検討	○住民主体の2月イベント企 画に関する計画の立案など	○OWS成果への行政フィード バック、住民イベントの作 業工程・役割分担等を決定	○商業部会や行政と連携し た八千代台ならではの住 民主体のイベントを開催。	

◇お問い合わせ先◇

八千代台まちづくりプロジェクト 事務局 熊谷・齊藤
電話(熊谷): 070-3824-8930 E-Mail: yachiyodai.machi.project@gmail.com
〒276-0031 八千代市八千代台北 1-12(八千代台自治会事務所内)

発行者: 日本大学理工学部まちづくり工学科岡田研究室
発行日: 平成 28 年 12 月 6 日

住民部会・商業部会連携ワークショップ 第7回ニュースレター



八千代台まちづくりプロジェクト未来会議「第7回住民部会・商業部会連携ワークショップ(以下:WS)」が、平成28年11月6日(日)に開催されました。

住民部会・商業部会連携WSでは、これまでの住民部会WSで検討した『住民主体イベントの企画案』を参考として、グループワークを行いました。「住民主体のイベント企画案」のグループワークでは、各地区で住民主体で実現可能な企画の絞り込みを行うとともに、他地区の参加者へのプレゼンの準備を行いました。さらに、自分たちの地区の考える企画の内容や特徴についてプレゼンを行い、他地域からの評価を受けて、住民主体のイベント企画を決定しました。

次回(12/6(火)予定)は、第7回WSで検討した『八千代台まちづくりアクションプラン』の市役所からの見解を聞くとともに、住民主体のイベント企画について具体的な作業内容や役割分担等を定める予定です。地域住民の皆さんでまちを一層活気づけるイベントについて考えてみましょう!

八千代台まちづくりプロジェクトの趣旨

◆プロジェクト実施の背景

わが国では人口減少社会に突入し、地域経済の維持や人口減少問題の克服といった、新たな社会・都市問題に直面したことを背景に、平成26年11月に日本政府によって「まち・ひと・しごと創生法」が策定されました。これを受け、八千代市では平成28年3月に「八千代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、「絆(つな)がる・創る“和”のまち八千代」を基本理念に掲げ、その実現方策として「八千代台地域活性化人づくりまちづくり事業」を展開することとなりました。そのため、当事業の推進体制として、当プロジェクト「八千代台まちづくりプロジェクト」が発足するに至りました。

◆まちづくりを行うための組織づくり

当まちづくりプロジェクトは、地域の資源・まちを育てる『住民部会』、商売繁盛・人づくり仕事づくりを目指す『商業部会』、まちの分析や事業検討を行う『まち分析部会』の3つの部会で構成しています。(右図参照)

住民部会 WS 当日プログラム

- 11月6日(日) 15:00~20:00
【場所】八千代台小学校 体育館
1. 第一部～上映会
 - ◇ 開会のあいさつ
 - ◇ 未来シャッター上映会
 2. 第二部～住民部会・商業部会連携 WS
 - ◇ 協議会と各部会の取組紹介
 - ◇ イベント企画のグループワーク
 - ◇ イベント企画のプレゼン・投票
 - ◇ 企画案への講評
 3. 第三部～交流会
 - ◇ 乾杯のあいさつ
 - ◇ 来賓のあいさつ
 4. 閉会
 - ◇ 八千代市都市整備部長あいさつ



図 まちづくりプロジェクトと各部会の位置づけ

住民部会・商業部会連携ワークショップ～住民主体のイベント企画について話し合いました～

住民部会・商業部会 WS では、八千代台の4地区ごとのそれぞれの特色を生かした住民目線の『イベント企画案』について商業部会の方々と協議しました。住民部会のアイデアと商業部会の機動力という「地域住民の2つの力」を活用した“八千代台地域ならではのイベント”として、八千代台駅地下道をキレイにする「地下道キレイプロジェクト」や「地域の子供たちによるパフォーマンスイベント」、「回遊できる八千代台“食”のイベント」などの多くの企画が提案されました。



未来会議一開会のあいさつ

八千代台の未来について住民が積極的に考え、話し合う場を提供いただきました!



イベントの具体化と投票の実施

住民部会と商業部会でイベントの具体化を図るとともにプレゼン・投票を行いました!



住民主体イベント企画への講評

岡田部長より各地区の投票結果を踏まえたイベント企画への講評をいただきました!

北東地区 ～生まれてから最期まで住みたいまち～



“冬のほっこり食”

- ・「食に関する回遊性イベント」
賑やかな東側と静かな西側の特徴を活かし、東側で出店し交流を楽しんで、その後買ったものを西側の落ち着いた空間に持ち込み、温かいものをほっこりと食べてもらう
- ・食べ物は温かいものを中心に提供する
- ・「店舗を自由に使えるイベント」
誰でも出品でき、一般の方でも自分の自慢料理をお店で振舞い、交流することができる、住民参加型のイベントにする
- ・森や地下道をキャンドルで灯す
- ・バレンタインツリーなどを飾る

	19票
	5票
	3票
	1票

〈今後の検討事項・項目〉

- ・スタンプラリー
- ・他地区との共同イルミネーション
- ・西口の飲み屋の存在
- ・個人と企業の連携

東地区 ～生かそう 緑と地域資源！！～



“八千代台パフォーマンスストリート”

- ・エポラ通りを歩行者天国にする
- ・幼稚園児や小学生、若者を中心にパフォーマーを募集しステージで披露してもらう
- ※パフォーマンス例
 - ・大道芸
 - ・空手演武
 - ・ダンス
 - ・バンド
- ・中心は若者であるが、高齢者にも趣味を披露する場として活用してもらう

	17票
	3票
	7票
	0票

“B級グルメ提供”

- ・全国レベルでB級グルメを呼んで販売をしてもらう
- ※パフォーマンスを観に来てくれた人の滞在時間を延ばすことが狙い

	12票
	5票
	2票
	1票

西地区 ～めざせ！！子育て抜群！環境抜群！文教地区！～



“やっちのお菓子コンテスト”

- ・やっち×バレンタイン・ホワイトデーをテーマに！
- ・小学生グループにプランを提案してもらう
- ・優秀プランは特産品として販売！

	16票
	1票
	7票
	0票

“地下道キレイプロジェクト”

- ・清掃活動をする
- ・地下道をイルミネーションで飾る
- ・絵手紙グループや小学生の作品を展示する（高津姫パネルを置く）
- ・地下道ニックネームコンテスト

	16票
	3票
	10票
	0票

“諏訪神社のカラスビシャ PR”

- ・カラスビシャの説明をする
- ・カラス的に弓で射って、一年の吉凶を占う
- ・甘酒のサービスをする

	17票
	1票
	3票
	5票

南地区 ～子供と大人が深呼吸する街～



“子供との創作ダンス”

- ・地下道からエポラ通りを舞台として子供にダンスをってもらうことで賑わいを演出する
- ・ダンスの歌はやっちのテーマソング
- ・八千代台にある各小学校の子供を対象

	17票
	1票
	5票
	0票

“プラコン”

- ・まちをプラプラ散歩をしながら行う高齢者(プラチナ)のまちコン
- ・企画は若者にしてもらう
- ・高齢者を元気づけるための企画

	6票
	4票
	4票
	12票

“介護体験”

- ・介護施設と協力して介護用具を貸してもらう
- ・介護用具を一般の人に実体験をってもらうことで、まちの問題点改善点を見つける(例：車椅子など)

	6票
	5票
	4票
	3票